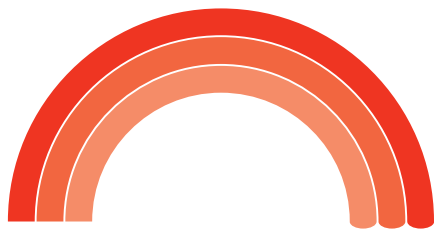




HermanMiller



Meguro Museum of Art, Tokyo



DESIGN CAMP

ハーマンミラー+目黒区美術館

Design Camp デザインキャンプ #6

2017.2.4 (Sat.) & 11 (Sat.)

色との対話

— 場と時間から立ち現れる色の思考体験 —

今までとは違うものの見方を気づかせてくれる—それはデザインの魅力のひとつ。

違うものの見方を知ると、日常や世界が楽しく感じられる—デザインは私たちの生活を豊かにしてくれます。

鮮やかな色のストライプが、時間や記憶を表しているとしたら、生活の中でいろいろな縞模様を見る時、その縞が今までとは少し違って見えてくるでしょう。SPREAD (スプレッド) の小林さんと山田さんは、幅広いデザイナー活動を行いながら、アートプロジェクト「Life Stripe」や「Life Type」を展開、プロジェクトの参加者と共に時間や記憶をグラフィカルに表現する創作活動を行っています。今回のデザインキャンプは、SPREADのお二人をお招きし、自分の内側を見つめ直して生まれた感覚を、“色”に置き換えて美術館の展示室を使った空間構成を楽しみます。



- 日程： 2017年2月4日(土)・2月11日(土・祝) [全2日間]
- 講師： SPREAD (小林弘和・山田春奈) [クリエイティブ・ユニット、デザイナー]
- 時間と場所： **2月4日(土) 午前10:30~午後4:30 (お昼休憩含む)**
ハーマンミラーストア&ショールーム (東京都千代田区丸の内2-1-1)
- 2月11日(土・祝) 午前10:30~午後5:00 (お昼休憩含む)**
目黒区美術館 ワークショップルーム (東京都目黒区目黒2-4-36)
- 対象・定員： 高校生以上 20名 (事前申込制)
- 参加費： 3,000円 (材料費・保険費込み)
- 申込開始： 2017年1月10日(火) より (先着順)
- 主催： 公益財団法人目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館
ハーマンミラージャパン株式会社
- 協賛： 株式会社ニトムズ

デザインキャンプとは

「デザインキャンプ」は、2012年の夏にハーマンミラー・ジャパン株式会社と目黒区美術館が共同で立ち上げたワークショップです。

「デザインとは問題を解決するためにある」という信念のもと、機能と美しさ、そしていつまでも変わらぬ質の高いデザインを作り続けているハーマンミラー。そして、1987年に開館して以来、企画展のみならず、ワークショップ活動も精力的に行ない、美術館の可能性を広げてきた目黒区美術館。この二者が、デザインというものがいかに人間の生活を豊かにしてくれるかを、体験を通して共有でき、さらによりよい生活へとつなげられるような活動をともにしたいと考え、その手段としてワークショップを選択しました。

講座内容

第1日目 2月4日(土)

赤、青、黄色—好きな色は十人十色。ハーマンミラーストアのインテリアから“自分の色”を見つけ、その色と向き合います。

第2日目 2月11日(土・祝)

前回選んだ“自分の色”と共に1週間を過ごした後、身体を動かしながら、目黒区美術館の展示室で色の空間をダイナミックにつくります。

講師紹介



SPREAD

小林弘和と山田春奈によるクリエイティブユニット SPREAD。「カラーとコンセプト」を特徴に、環境・生物・物・時間・歴史・色・文字、あらゆる記憶から境界を越えてクリエイティブを行い、常に社会提案を心がける。生活の記録をストライプで表現する「Life Stripe」を2004年より発表。スパイラルガーデン(東京/2012)、ミラノフォリオサローネ(イタリア ミラノ/2012-15)、RappazMuseum(スイス パーゼル/2014)茨城県北芸術祭(茨城/2016)など国内外で展覧会を開催。

2014年より“色を貼る”空間デザインツール「HARU stuck-on design;」を株式会社ニトムズと共に開発。2016年春にミラノサローネにて発表してから、パルセロナ、東京、パリ、と世界各地で空間に色をテーピングしてきている。

主な仕事に「燕三条 工場の祭典」、「flumpool」|「相対性理論」CD ジャケット、ストール「ITO」、「萩原精肉店」、家庭用園芸ブランド「FIELD GOOD」、スキンケアブランド「F organics」など。主な受賞に D&AD 賞、red dot design 賞、iF design 賞、ドイツデザイン賞、Pentawards、アジアデザイン賞、グッドデザイン賞、日本パッケージデザイン大賞、日本観光ポスターコンクール総務大臣賞ほか。

申込方法

メール、FAX、またはハガキに、講座名、お名前(ふりがな)、年齢、ご住所、電話番号(昼間に繋がる連絡先)を明記の上、右記までお申し込みください。

申し込み期間 1月10日(火)から

※お一人様1応募をお願いします。

※メールでのお申し込みの場合は、件名に「デザインキャンプ」と記載ください。

※お申し込みいただいた日から7日以内を目途に受付の返信をいたします。

定員に達した場合は、HPなどに掲載します。

【問合せ・申し込み先】

目黒区美術館「デザインキャンプ」係

〒153-0063

東京都目黒区目黒2-4-36

TEL: 03-3711-9558 (直通)

03-3714-1201 (代表)

FAX: 03-3715-9328

e-mail: mmat-event@mmat.jp

ハーマンミラー社について



JR 東京駅 丸の内南口 徒歩5分
JR 有楽町駅国際フォーラム口 徒歩5分
地下鉄千代田線二重橋前駅 3番出口直結

ハーマンミラーは、「デザインとは問題を解決するためにある。」という考えのもと、デザイナーとのコラボレーションによって生まれた優れたデザインで、オフィスやホームを最良の空間にすることを使命としています。人間を中心に考えた問題解決のデザインは、革新的で常に時代のスタンダードとなっています。また、環境を守る大切さを社員一人一人が理解している企業文化を持ち、米国ミンガン州の田園地帯にある本社は、自然環境と共生したコミュニティになっています。

ハーマンミラージャパン株式会社
www.hermanmiller.co.jp
東京都千代田区丸の内2-1-1

目黒区美術館について



1987年の開館以来、多様化する美術を独自の切り口と斬新な視点でとらえた、新しい発見のある展覧会やワークショップを積極的に開催しています。特に近年は、村野藤吾の建築展(2015)、ジョージ・ネルソン展(2014)、包む—日本の伝統パッケージ(2011)、チャールズ&レイ・イームズ創造の遺産(2005)など、デザインと建築に焦点をあてた企画展も多く、高い評価を得ています。また、コミュニケーションを重視したワークショップ活動も特色となっています。

目黒区美術館
www.mmat.jp
東京都目黒区目黒2-4-36
TEL: 03-3714-1201(代)
FAX: 03-3715-9328
e-mail: mmatoffice@mmat.jp

JR 山手線・東急目黒線
東京メトロ南北線・都営三田線
目黒駅下車徒歩10分
東急バス
権之助坂(目黒通り)下車徒歩5分、
田道小学校入口(山手通り)下車徒歩3分
目黒区民センター隣接